

花ことば 職員評価表 放課後等デイサービス

2021年 1月 4日 作成

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題点等
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	利用児童が利用しやすい環境を整えていく。
	② 職員配置数は適切であるか	6	0	規定に定められている職員数を配置している。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	5	1	利用者本人、ご家族に分かりやすいよう配慮し、表示を行い、過ごしやすい環境を整えていく。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	職員会議を行い、業務改善、目標設定、振り返りを行うようにしている。 職員の意見を取り入れられるようにしている。
	⑤ 保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	継続していく。
	⑥ 事業所の自己評価を行い、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	保護者向けアンケートを継続し、ホームページに掲載するようにしている。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	第三者評価は実施していない。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	研修を定期的実施していく。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	アセスメントと分析を行う事で、利用児童の課題と成長を確認し、具体的な計画を立案していく。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	職員間で話し合いながら活動を計画している。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	季節や行事を取り入れながら活動プログラムを計画している。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	平日と長期休暇の利用時間が違うため、長い時間利用する際にできる活動を取り入れる事で経験を増やせるよう計画している。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	個別・集団療育療法を取り入れながら活動を行う様工夫をしている。時間配分等を考慮しながら実施していく。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	支援がスムーズに実施できるよう会議を行いながら、流れについて話し合うようにする。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	支援前の会議、振り返りを行う事で次の支援につなげられるよう計画を立てている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	支援に関しては全体の振り返りと個別の振り返り等を記載するようにしている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。また、ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	モニタリングは半年に一回実施しており、ご家族の意向、意見等を確認しながら判断している。
	⑲ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	児童発達支援管理責任者が必ず参加し、利用児童の様子を見て保育士、言語聴覚士が参加できるよう調整を行っている。
⑳ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	学校との連携は送迎の際や担当者会議の際、訪問の際に連絡調整や情報共有をできるようにしている。	
㉑ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	医療的ケア対象の児童の受け入れがない。	

	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	就学前より利用している児童は、移行支援シートを利用し、情報共有を図り継続した支援ができるよう連携に努めている。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	対象児童がいる場合には、移行支援シートを作成し情報を提供するようにしている。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	専門機関、関係機関での連携を図るよう心掛けているが、新型コロナウイルスの影響もあり会議等ができていない。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	今後検討していく。
	㉔	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	今年度は新型コロナウイルスの影響で参加できていない。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	ご家族との連携を図ることで課題や相談を受ける事ができる体制を整えている。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	ご家族との面談等を行う事で利用児童に対しての対応方法や自宅での様子を確認し検討することができている。
保護者等への説明責任等	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	
	㉘	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	その都度相談・助言ができる体制を整えている。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	今年度は新型コロナウイルスの影響で実施できていない。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	苦情処理係を立て、苦情や意見等がある場合に対応できるようにしている。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	花ことばたよりやインスタグラムを利用し、ご家族に発信している。
	㉜	個人情報に十分注意しているか	6	0	
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	スケジュール提示や時間定時、文字盤使用など工夫を行っている。
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	0	事業所に招待することはできていないが、神社や買い物など近隣地域へ活動を広げている。
	㉟	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	マニュアルを作成し、職員・ご家族へ周知できるところに掲示している。
非常時等の対応	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	年1回以上の避難訓練等を行うようにしている。
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	虐待防止のため、年1回は職員で一人以上研修に参加し、事業所内での研修も実施している。
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	身体拘束が必要な児童に対して、必要性の有無、状況をご家族へ報告し、説明・同意をえるようにしている。また緊急時は、実施後にご家族へ報告し、説明・同意・記録を行うようにしている。
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	アレルギーの有無を把握し、ご家族と話し合い対応を行っている。
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	ヒヤリハットがある場合には記録し、振り返り、次の対応を検討している。